

実りの秋へ！



9月24日 中秋の名月

月々に月見る月は多けれど

月見る月はこの月の月

(よみびと知らず)

変わらぬ月の輝きに感動しました。

10月に入りました。朝夕の風がひんやりとし、カラッとした空気に空の青さが一段と鮮やかに感じられるようになりました。読書の秋、スポーツの秋、食欲の秋・・・と、暑さも一段落したこれからの季節は過ごしやすく、様々なことに挑戦するのに適した季節でもあります。133名の栄っ子それぞれが、実りの秋を迎える季節が巡ってきました。

10月第1週は、前期のまとめとなります。4月から約6ヶ月間のがんばりを記した通知表「あゆみ」が、前期最終日の5日に子どもたちに渡されます。各ご家庭では、子どもたち一人一人の成長を共に認め、後期に向けてさらにがんばることのできるような励ましの言葉をどうぞお願いいたします。

10月9日からは後期がスタートし、学校生活も後半に入っていきます。日々の学習や行事を通して、子どもたちにとっても実りの秋となりますよう、学校と家庭、地域がいっそう力を合わせていきたいと考えています。どうぞ、よろしくをお願いいたします。



認知症ジュニアサポーター養成講座



とても勉強に

なりました。

9月20日(木)、認知症の正しい理解と接し方を学ぶ「認知症ジュニアサポーター養成講座」が開催され、5,6年生児童が参加しました。

講座ではボランティアグループが寸劇を行い、帰り道がわからなくなったおばあちゃんや、夕食を食べたことを忘れてしまうおじいちゃんに対してどのように接することがいいことなのか、自らの考えをボードで示しながら一緒に考えることができました。「原因や症状がよくわかった。」「認知症の人に優しく接したい。」等の感想も多く発表されました。最後に認知症について学んだ証として「オレンジリング」をスタッフの皆さんからいただきました。

子どもたちにとって、たいへん貴重な経験となりました。



オレンジリングを腕に集合写真



寸劇で接し方を学びました



積極的な意見発表はさすが

ACO沖縄ワークショップ

チューン、チバラナヤー！

今日もがんばろうねー！

10月19日（金）に、文化芸術巡回講演が行われます。当日は、栄小学校の代表の子どもたちも劇団の皆さんと一緒に劇に参加することとなっています。その事前の練習会（ワークショップ）が、9月26日（水）、劇団「ACO沖縄」の皆さんが来校し行われました。

当日は、「沖縄燦燦」という歌舞劇が上演されます。「沖縄燦燦」は、島々に伝わる沖縄芸能の奥深さ、多彩さをちりばめた歌舞劇です。

最初はやや緊張気味の子どもたちでしたが、そこはさすがの「栄っ子」。沖縄独特のアップテンポな曲に乗っての踊りをマスターするには、それほど時間がかかりませんでした。後半は、楽しそうに劇団員の皆さんと一緒に踊る姿が体育館いっぱいに広がっていました。劇団の皆さんも「マスターするのがとっても早い。」と驚いていました。当日がとっても楽しみなったワークショップでした。



トイレ改修工事 Vol.2

9月10日より本格的にスタートしたトイレ改修工事。現在は、各階トイレの撤去、解体工事が進められています。

特に、研り（はつり）工事といわれるトイレ内床や壁の表面を削ったりならし

たりする工事は、大きな音と振動があり、ほこりも舞い上がる工事です。子どもたちが在校している間には実施できないために、業者の方々の配慮により、主に9月の3連休を利用して実施をしていただきました。写真のように、トイレだったと思わせる痕跡は全くなくなっています。1階児童トイレ、職員トイレの工事が最も進んでいます。これから順次、2階、3階と進んでいくことでしょう。業者の皆さん、ご配慮ありがとうございます。



1階児童トイレ、職員トイレの様子

保護者アンケート、ご協力に感謝！

前期保護者アンケートへのご協力、ありがとうございました。保護者の皆様より回答をいただいたご意見を真摯に受け止め、職員で十分に話し合いを行いました。評価をいただいた点はしっかりと継続をし、改善が必要な点はよりよい取組になるようしっかりと検討をしていきます。アンケートにご記入いただくことはもちろんですが、お気づきの点がありましたら、すぐ学校（担任）までご連絡を入れていただくことが、より適切な対応へとつながり、結果としてよりよい子どもたちの成長へとつながっていきます。今後ともよろしく願いいたします。

集計結果は、前期最終日の10月5日（金）に配付いたします。また、本校ホームページにも掲載をいたしますのでご覧ください。